

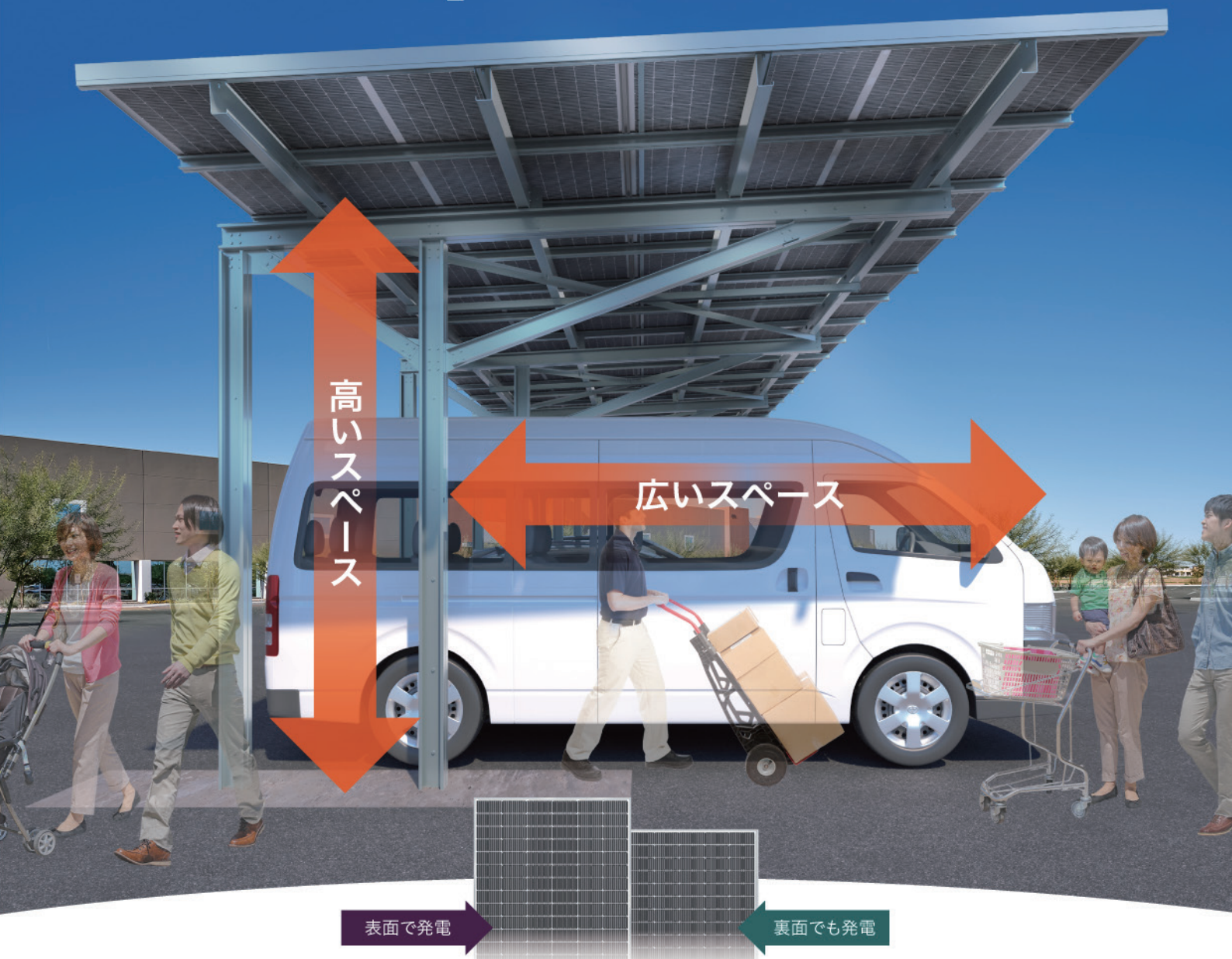
“後方支持タイプ” 両面発電ソーラーカーポート

Dulight[®]

デュライト スペース

Spacious

国土交通省
飛び火
認定
DR認定
申請中



表面で発電

裏面でも発電

両面発電太陽電池モジュール搭載

スペース広々、スペースシャス。

駐車スペースを有効活用し、発電した電気を自家消費する。支柱を後方にまとめ利便性を向上させたソーラーカーポート。

実用スペースを広げ、利用者の利便性を高めながら、 両面発電による経済メリットを得られる ソーラーカーポート「デュライト スペース」

商業施設や従業員用の駐車スペースの有効活用として、
ソーラーカーポートの設置が目まぐるしく行われています。
「Dulight Spacious」は両面発電太陽電池モジュールを搭載。
発電した電気を自家消費することで、経済的メリットが期待できます。
また、支柱が後方にまとまっているので駐車しやすく、有効スペースが広がるため
顧客や従業員満足度向上に繋がる一挙両得なソーラーカーポートです。



支柱が後方にあるため

車を止めやすい



支柱がドアの開閉に干渉しづらいため

乗り降りがスムーズ



雨の日でも濡れるのを防ぎます

荷物の出し入れがラク



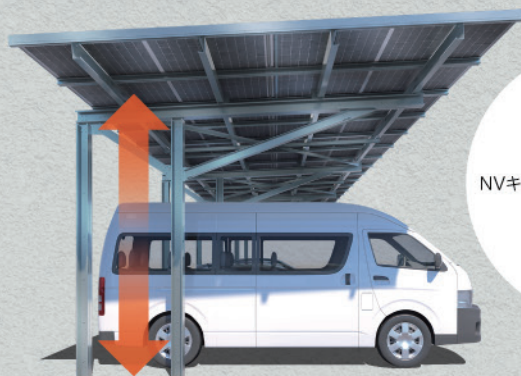
全高約2200mmの大型ミニバンに対応したフレーム高

背の高い車種もOK

前方に支柱がないから
パーキングがスムーズ

支柱を後方にまとめ
実用スペースを拡大

※イメージ



車両例

- ハイエース (ロング)
車高2,285mm
- NVキャラバン (スーパーロング)
車高2,285mm
- アルファード
1,935~1,950mm

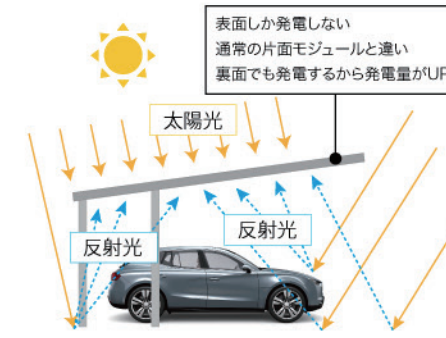
Dulight Spacious
デュライト スペース

- 台数仕様: 6台用
柱間5000mmピッチと5200mmピッチの2種類から選択可能
- 設置モジュール枚数: 590W×32枚
- 定格出力: 18.88kW(6台用1基)



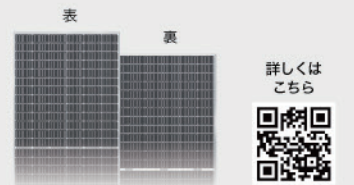
両面発電太陽電池モジュールによる発電で、高い経済メリット

モジュールの両面にセルを備え、表面からの入射光に加えて裏面からの光も吸収する為、従来の片面モジュールに比べて実発電量が上昇します。
地面からの反射光や空気中の散乱日射も有効に利用し、無駄なく発電することが可能です。



両面発電太陽電池モジュール
NER156M590B-MDD

モジュール変換効率 **21.1%**
公称最大出力 **590W**



●裏面の受光状況により実発電量の向上が期待できます。

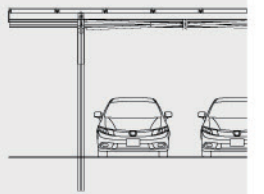
両面発電総合電気特性 (590W)						
裏面出力条件 (裏面側出力+表面側出力)	0%	5%	10%	15%	20%	25%
公称最大出力 (Pmax)	590W	620W	649W	679W	708W	738W

※裏面の出力条件は、受光量に左右されます。裏面の受光は空気中の散乱光と地面からの反射光によるもので、受光量は設置角度、天気、地面の素材や色彩に左右されます。
※記載された数値は参考値であり、5%~25%の出力向上を確保するものではありません。

広いスペースを確保しつつ、強度や施工性にも配慮した設計

九州、四国、本州の太平洋側と瀬戸内側のほとんどの地域に設置が可能。
太陽電池モジュールの設置と同時に雨仕舞が完了するレインモール®の採用で、3.3m超のハイルーフでありながら、太陽電池モジュールの上に乗ることがなく施工が完了。施工時やメンテナンス時の安全性にも配慮しています。
※日常的な雨量に対し防水性を発揮する実用的な防水性能を有していますが完全防水とはなっていません。

- 耐積雪性能:**
積雪55cm以下 (積雪単位荷重20N/m²・cm)
- 耐風圧性能:**
地表面粗度区分Ⅱ 基準風速34m/s以下
地表面粗度区分Ⅲ 基準風速38m/s以下

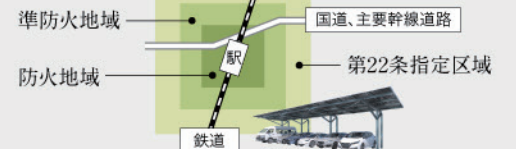


飛び火認定 (DR認定) 取得予定 (申請中)

この認定を取得することで、建築基準法上の「防火地域、準防火地域、第22条指定区域」において、建築確認申請を簡素化することができ、よりスムーズな導入が可能となります。
※駅周辺の建物密集地など、市街地における火災の危険を防止するために都市計画によって定められた地域のこと。



防火地域、準防火地域、第22条指定区域*



高品質だから実現した長期保証

構造部材及びその接合部の全てに高耐食プレめっき鋼板®が使用されており、溶接部が無いので錆が発生しにくく、美しい外観を長年にわたって維持します。
太陽電池モジュール、ソーラーカーポートの国内メーカーとして、これまで培ってきたノウハウと経験を集約し開発したDulight Spacious。自信があるからこそ、長期保証を実現しました。
※高耐食プレめっき鋼板 (JIS G 3323)は、一般的な溶融亜鉛めっきよりも4倍以上耐食性が高い(長寿命)とされています。

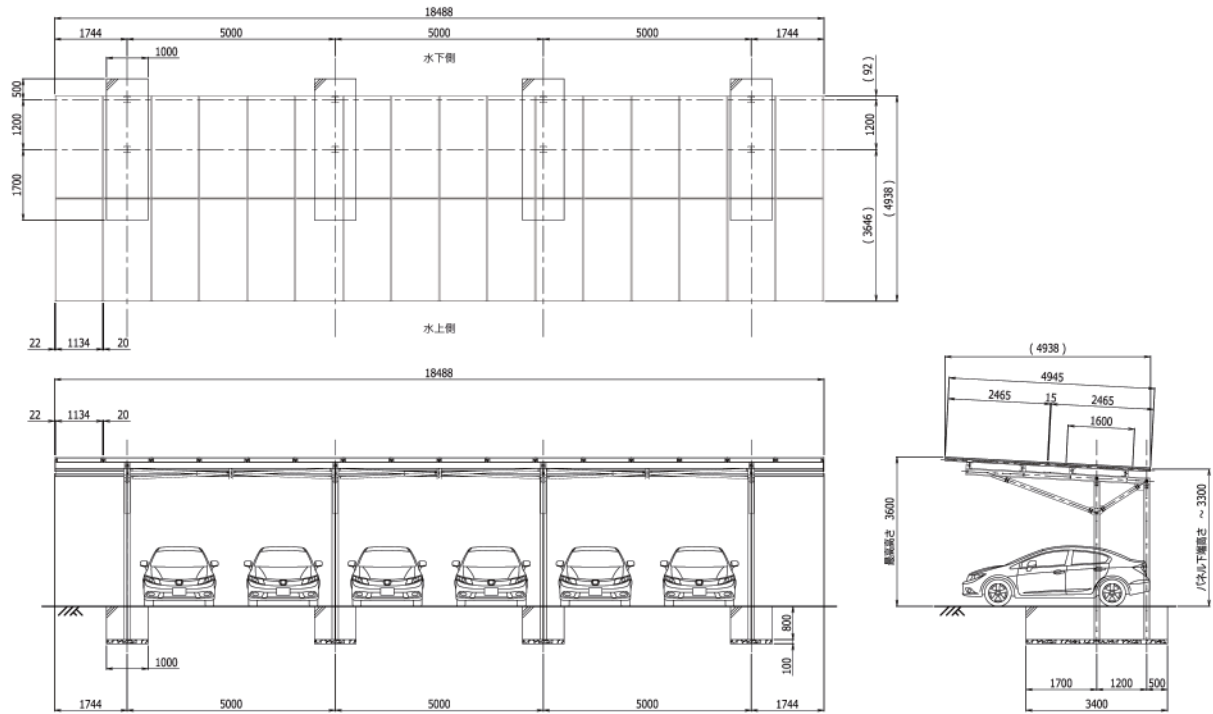
リニア出力保証
30年
両面発電太陽電池モジュール

製品保証®
20年
デュライトスペース

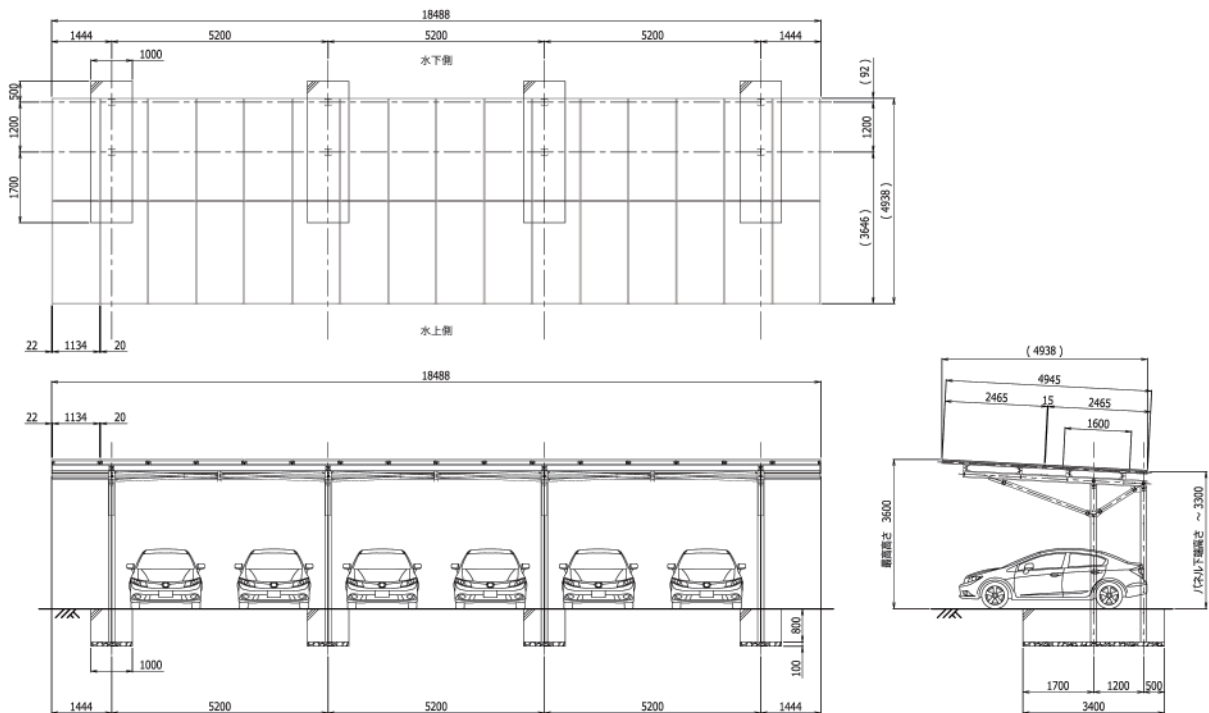
※保証対象範囲は架台の機能部分(製品取付に依る部材の損傷が無い事、およびモジュールを支持する事)です。モジュールは保証範囲に含まれておりません。
※重塩害地域(海岸線から500m以下)は設置不可

■ 図面

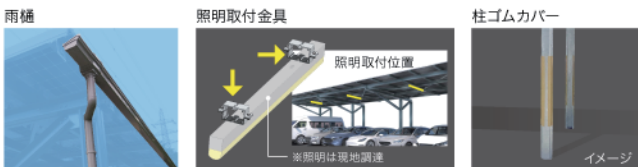
柱間5000mmピッチ



柱間5200mmピッチ



■ オプション



■ 製品仕様

材質	高耐食プレめっき鋼板
雨仕舞部材	アルミニウム合金 (A6005-T5)
ボルト類	溶融亜鉛スズ合金めっき

■ 設置条件

耐風圧性能	地表面粗度区分Ⅱ 基準風速34m/s以下 地表面粗度区分Ⅲ 基準風速38m/s以下
耐積雪性能	最大積雪55cm以下 (横雪単位荷重20N/㎡・cm)
芯々寸法	W5000mmまたはW5200mm
梁下高さ	最下部高さGL+3060mm